

# 熱帯泥炭地域における 地球温暖化と現地の問題

## 日本の消費者のリモート・レスポンシビリティ

Global Warming and Local Issues in Tropical Peatlands. Remote Responsibility of Japanese Consumers

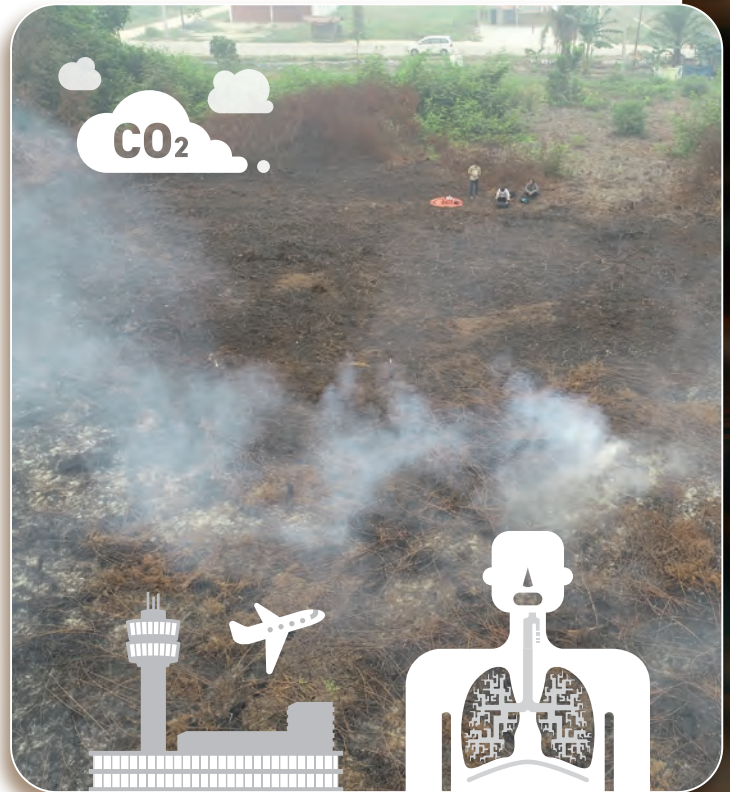
インドネシアやマレーシアには広大な熱帯泥炭地が広がっており、膨大な土壌炭素を保持しています。熱帯泥炭地は泥炭湿地林と共存して発達してきましたが、アブラヤシやパルプ材のプランテーション開発による泥炭湿地林の伐採・排水によって土地の乾燥が進んでいます。

**泥炭地**が**乾燥**すると微生物による分解が起こり、**泥炭火災**のリスクが高まります。

それらは膨大な炭素を大気中に放出することから、地球温暖化への影響が懸念されています。

また、泥炭火災は森林や農地を焼くだけでなく、ヘイズ(煙霧)を引き起こし、周辺国を含む広い地域で大気汚染による呼吸器系疾患や空港閉鎖などの経済損失を発生させるなど社会的な問題となっています。

講演では、ステークホルダーと協力しておこなっている熱帯泥炭地の**再生活動**を報告するとともに、アブラヤシ油やパルプ製品を輸入している日本の消費者のリモート・レスポンシビリティ(海外サプライチェーンに対する行動責任)も紹介します。



講師

こうざん おさむ  
**甲山治** 准教授

総合地球環境学研究所 / 京都大学東南アジア地域研究研究所  
「熱帯泥炭地域社会再生に向けた国際的研究ハブの構築と未来可能性への地域将来像の提案」プロジェクトリーダー

聞き手

みむら ゆたか  
**三村豊** 研究員  
総合地球環境学研究所

熱帯泥炭社会  
プロジェクト  
Regeneration of Tropical Peatlands

2022年2月17日(木)  
17:30-19:00 [オンライン開催]



お申し込み



聴講希望の方は、  
URL、2次元バーコードにアクセスして  
いただき、お名前・メールアドレスを  
ご登録のうえ、お申し込みください。

[https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN\\_hG8cyPBLRCWyZ3HYwUd6OA](https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_hG8cyPBLRCWyZ3HYwUd6OA)

お問い合わせ



大学共同利用機関法人 人間文化研究機構  
総合地球環境学研究所

広報室

E-mail: [shimin-seminar@chikyu.ac.jp](mailto:shimin-seminar@chikyu.ac.jp)

TEL: 075-707-2128

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては中止する場合があります。